

小野田エフェクターJ

<ジェットコンクリートの被膜養生剤>

特 長

小野田エフェクターJはエチレン酢酸ビニルを主剤とし、特殊添加剤を加えた高品質なフレッシュコンクリート用の表面仕上・被膜養生剤です。

[表面仕上剤として]

- ・セメントのアルカリ性に対し安定性は良好です。(強張りはありません)
- ・表面仕上時にエフェクターJを散布する事により円滑なコテ押さえが効きます。
- ・コテ押さえによりポリマーセメントモルタル層を形成しますので、表面の脆弱化を防ぎます。(レイトランスの低減効果)
- ・エフェクターJがコンクリート中に混入した場合にもポリマーセメントコンクリートとなるためコンクリートの品質を損ないません。

[被膜養生剤として]

- ・コンクリート表面に散布した乳白色の液が時間とともに透明な膜を形成し、緻密なポリマーの被膜を形成します。
- ・コンクリート表面の急速な乾燥を抑制し、ヘアクラック等の発生を防ぎます。
- ・コンクリート表層部に緻密な被膜が形成されるため中性化を抑える効果があります。

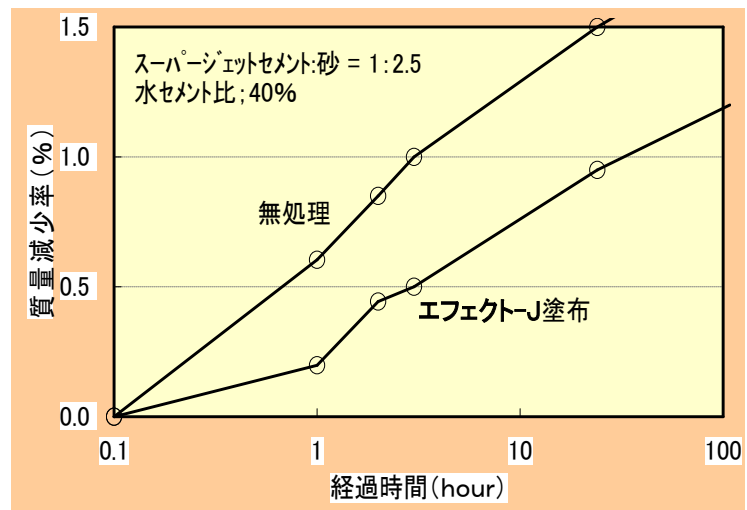
用 途

超速硬コンクリート表面仕上剤、被膜養生剤

性 能

[乾燥抑制効果として]

エフェクターJをジェットセメントモルタルに用いた例を示します。エフェクターJ希釈液(2倍液)を供試体脱型直後、全部の面に塗布した供試体と無処理の供試体を室温20℃、相対湿度60%で乾燥養生し、その質量減少率(%)を測定した結果を右図に示します。3時間経過後では無処理の供試体が1.0%であるのに対し、エフェクターJを塗布した供試体では0.5%と質量減少率が半分であり、エフェクターJの乾燥抑制効果が優れていることが確認されています。



[性状]

外 観	乳白色
pH	6.6
固 形 分	45%
粘度 (20℃)	80cps
セメント安定性	良
密 度	1.0±0.1g/cm ³

使用方法

[準備]

- ・ バケツ等の容器、散布器(ジョウロ、噴霧器等)、ハケ、ブラシ等。

[使用方法]

- ・ エフェクター J : 水 = 1 : 1 の割合(2 倍液)に希釈して使用します。
- ・ エフェクター J の標準的な散布量は、1 ㎡あたり 2.5~3.3m² (2 倍液)です。
(エフェクター J 1 缶 18 ㎡あたり 90~120 m²)
- ・ 散布器を用いて均等に散布して下さい。
- ・ 使用後の各器具は十分に洗って下さい。

※希釈の割合を間違えますと、以下の不都合が発生することがありますので注意してください。

(a) 希釈水が多い(薄い)場合

コンクリート表面部の強度の低下を招きます。また、被膜が弱く養生効果が薄くなります。

(b) 希釈水が少ない(濃い)場合

粘着性が増し、コテ仕上が重くなります。また、余剰のポリマー成分が表面に層となって残る場合があります不経済です。

荷 姿



18 ㎡缶入り

⚠ 取り扱い上の注意事項

- 目や皮膚等への接触を避けるため、適切な保護具(手袋、長靴、保護メガネ、マスク等)を着用し、換気に注意してください。
- 取り扱い後は、顔、手、口等を水洗いしてください。
- 保管する場合は湿潤な場所を避け、容器が腐食しないようにしてください。
- ここに記載された事項は、標準的な試験法準拠した弊社の実験データに基づくものですが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。
- 万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本製品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討くださいますようお願いいたします

◎ 小野田ケミコ株式会社

〒338-0001

埼玉県さいたま市中央区上落合 2-4-1

TEL 048-851-5511

FAX 048-851-5514

URL <http://www.chemico.co.jp/>

